

**製品名: USP13 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab19664**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	97kDa

**抗原情報**

遺伝子名	USP13 USP13; ISOT3; Ubiquitin carboxyl-terminal hydrolase 13; Deubiquitinating enzyme 13;
別名	Isopeptidase T-3; ISOT-3; Ubiquitin thioesterase 13; Ubiquitin-specific-processing protease 13
遺伝子 ID	8975.0
SwissProt ID	Q92995
免疫原	抗血清はヒト USP13 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 811-860

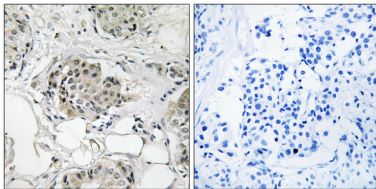
**背景**

触媒活性:ユビキチン C 末端チオエステル + H(2)O = ユビキチン + チオール。類似性:ペプチダーゼ C19 ファミリーに属します。類似性:UBP 型ジンクフィンガーを 1 つ含みます。類似性:UBA ドメインを 2 つ含みます。組織特異性:卵巣と精巣で高く発現します。触媒活性:ユビキチン C 末端チオエステル + H(2)O = ユビキチン + チオール。類似性:ペプチダーゼ C19 ファミリーに属します。類似性:UBP 型ジンクフィンガーを 1 つ含みます。類似性:UBA ドメインを 2 つ含みます。組織特異性:卵巣と精巣で高く発現します。、

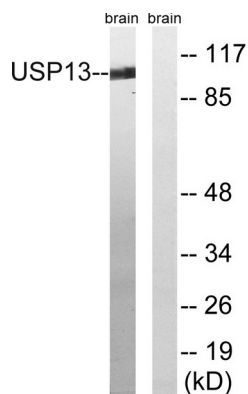
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達、クロマチン修飾酵素、ユビキチン化、細胞生物学、タンパク質分解/ユビキチン、プロテアソーム/ユビキチン、脱ユビキチン化

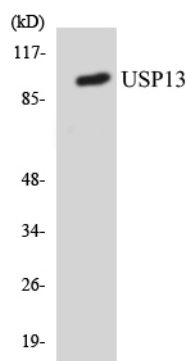
## 画像データ



USP13 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



USP13 抗体を用いたマウス脳ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



USP13 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。